



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場会社名 日建工学株式会社 上場取引所 東
コード番号 9767 URL <https://www.nikken-kogaku.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 皆川 曜児
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 相田 和也 TEL 03-3344-6811
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,324	25.1	7	—	29	—	2	—
2025年3月期第1四半期	1,059	△24.2	△14	—	△7	—	△12	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △3百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 △19百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	1.41	—
2025年3月期第1四半期	△7.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	6,223	4,540	72.8
2025年3月期	6,533	4,599	70.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 4,533百万円 2025年3月期 4,593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	5.2	300	△12.6	350	△15.0	240	△15.3	131.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	1,862,254株	2025年3月期	1,862,254株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	40,194株	2025年3月期	40,115株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	1,822,091株	2025年3月期1Q	1,822,763株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には「従業員向け株式交付信託」が保有する自己株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想の前提条件等に関する事項につきましては、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(追加情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進み、景気の緩やかな回復が継続しましたが、ウクライナおよび中東情勢の地政学的な緊張状態の継続、アメリカ通商政策の影響による世界経済の不確実性の増大、物価上昇と金融資本市場の変動等が懸念され、景気の先行きは不透明な状況にあります。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移しておりますが、労務費、建設資材価格の上昇や雇用需給の逼迫により、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような経営環境のもと災害復旧事業が漸減しているなかで当社グループは、公共土木施設の強靱化へ向けた製品展開と利益向上への取り組みを行い、併せて効率化施策を継続実施した結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,324百万円（前年同四半期比25.1%増）、営業利益は7百万円（前年同四半期は14百万円の営業損失）を計上し、経常利益は29百万円（前年同四半期は7百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2百万円（前年同四半期は12百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績の概況

型枠貸与事業

前年度までの台風や集中豪雨による災害復旧事業及び改修事業の減少傾向の中、売上高は313百万円（前年同四半期比17.0%減）となり、セグメント損失は29百万円（前年同四半期は23百万円のセグメント利益）となりました。

製品販売事業

河川用護岸ブロックおよび土木シート製品の出荷量は増加し、売上高は1,011百万円（前年同四半期比48.4%増）となり、セグメント利益は36百万円（前年同四半期は37百万円のセグメント損失）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

①資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は6,223百万円となり、前連結会計年度末比310百万円の減少となりました。

その主な要因は、現金及び預金の減少199百万円、受取手形及び売掛金の減少180百万円、商品及び製品の増加52百万円等によるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は1,683百万円となり、前連結会計年度末比250百万円の減少となりました。

その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少126百万円、長期借入金（1年内返済予定含む）の減少44百万円、未払法人税等の減少60百万円等によるものであります。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は4,540百万円となり、前連結会計年度末比59百万円の減少となりました。

その主な要因は、配当金の支払等による利益剰余金の減少53百万円、その他有価証券評価差額金の減少6百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、当社グループを取り巻く景況感は概ね想定範囲内であり、2025年5月15日に公表しました業績予想を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,735,505	2,535,932
受取手形及び売掛金	1,294,881	1,114,492
電子記録債権	331,055	321,585
商品及び製品	172,207	224,212
原材料及び貯蔵品	6,561	6,664
未収還付法人税等	5,909	1,246
その他	195,765	214,621
貸倒引当金	△10,323	△10,330
流動資産合計	4,731,562	4,408,423
固定資産		
有形固定資産		
リース資産（純額）	99,113	86,077
その他（純額）	149,215	164,397
有形固定資産合計	248,329	250,474
無形固定資産	14,560	17,073
投資その他の資産		
投資有価証券	980,182	969,164
退職給付に係る資産	—	19,449
保険積立金	494,849	495,297
繰延税金資産	797	82
その他	204,232	204,068
貸倒引当金	△140,733	△140,700
投資その他の資産合計	1,539,327	1,547,362
固定資産合計	1,802,217	1,814,909
資産合計	6,533,779	6,223,333
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	965,886	839,124
1年内返済予定の長期借入金	126,000	101,000
未払金	182,104	138,398
リース債務	53,827	43,978
未払法人税等	79,831	19,491
契約負債	12,430	15,609
その他	140,649	170,027
流動負債合計	1,560,729	1,327,630
固定負債		
長期借入金	92,500	73,500
リース債務	51,352	47,388
繰延税金負債	108,774	113,453
退職給付に係る負債	88,413	87,512
株式給付引当金	5,444	6,741
その他	26,858	26,858
固定負債合計	373,343	355,454
負債合計	1,934,073	1,683,085

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,004,427	1,004,427
資本剰余金	541,691	541,691
利益剰余金	2,901,757	2,848,479
自己株式	△66,310	△66,354
株主資本合計	4,381,566	4,328,243
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	211,484	205,256
その他の包括利益累計額合計	211,484	205,256
非支配株主持分	6,655	6,748
純資産合計	4,599,706	4,540,248
負債純資産合計	6,533,779	6,223,333

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
売上高	1,059,000	1,324,792
売上原価	712,367	956,755
売上総利益	346,632	368,036
販売費及び一般管理費	361,415	360,893
営業利益又は営業損失（△）	△14,782	7,143
営業外収益		
受取利息	318	567
受取配当金	8,473	10,826
棚卸資産処分益	—	194
貸倒引当金戻入額	2,799	—
為替差益	25	—
業務受託料	11,534	—
助成金収入	—	8,769
その他	578	2,668
営業外収益合計	23,729	23,024
営業外費用		
支払利息	967	711
為替差損	—	13
業務受託費用	15,216	—
その他	1	0
営業外費用合計	16,186	726
経常利益又は経常損失（△）	△7,239	29,442
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△7,239	29,442
法人税、住民税及び事業税	4,250	16,600
法人税等調整額	1,070	10,183
法人税等合計	5,321	26,784
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△12,560	2,657
非支配株主に帰属する四半期純利益	288	92
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△12,849	2,565

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△12,560	2,657
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,027	△6,228
その他の包括利益合計	△7,027	△6,228
四半期包括利益	△19,588	△3,570
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19,876	△3,662
非支配株主に係る四半期包括利益	288	92

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（追加情報）

（従業員向け株式交付信託）

当社は、2024年2月26日開催の取締役会決議に基づき、当社及び当社グループ会社の従業員（以下「従業員」といいます。）を対象とする株式交付制度（以下「本制度」といいます。）を導入しております。

なお、本制度に関する会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成27年3月26日）に準じております。

（1）取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として信託（以下「本信託」といいます。）を設定し、本信託が当社普通株式（以下「当社株式」といいます。）の取得を行い、従業員のうち一定の要件を充足する者に対して付与されるポイントに基づき、本信託を通じて当社株式を交付する制度であります。

（2）信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。前連結会計年度末における当該自己株式の帳簿価額は64,954千円、株式数は39,200株であります。また、当第1四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額は64,954千円、株式数は39,200株であります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）
該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	28,155千円	25,982千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	377,492	681,508	1,059,000
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	377,492	681,508	1,059,000
セグメント利益又は損失（△）	23,045	△37,828	△14,782

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	△ 14,782
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△ 14,782

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	313,250	1,011,541	1,324,792
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	313,250	1,011,541	1,324,792
セグメント利益又は損失（△）	△29,682	36,825	7,143

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	7,143
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	7,143

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
一時点で移転される財	1,300	681,508	682,808
一定の期間にわたり移転される財	376,192	—	376,192
顧客との契約から生じる収益	377,492	681,508	1,059,000
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	377,492	681,508	1,059,000

当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
一時点で移転される財	—	1,011,541	1,011,541
一定の期間にわたり移転される財	313,250	—	313,250
顧客との契約から生じる収益	313,250	1,011,541	1,324,792
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	313,250	1,011,541	1,324,792